

厚生労働省 令和6年度 こころの健康づくり対策事業 児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修 実施要項

1. 目的

こどもの心の診療を行う医師の育成をはじめ、児童思春期精神保健医療福祉業務に従事する者の専門教育として、講義形式での関連領域に関する臨床知識の提供を目指しています。

2. 参加要件

- ・申込時に職場の上司の推薦を得られること。
受講申込時に【同意書及び推薦書】に署名捺印し提出が必要
(ご自身が職場長の場合、推薦書の欄への記入は不要)。
- ・研修受講者名簿(氏名、所属先、所属連絡先)の作成・配布に同意できること。
名簿は厚生労働省へ報告し、各地でご活躍いただけるように各都道府県、政令指定都市、中核都市、保健所設置都市、特別区の関係機関に送付します。

3. 対象者

児童思春期精神保健医療福祉業務に従事する又はその希望のある初期研修医、小児科医、精神科医、看護師、保健師、精神保健福祉士、公認心理師、社会福祉士、児童指導員など

4. 日時・場所・定員

令和6年7月31日(水)～9月25日(水) millvi を利用したオンデマンド研修
定員 200名

5. 受講料 無料

6. 研修内容 プログラム参照

7. 申込締め切り 令和6年9月9日(月)

基本先着順です。

定員になりましたらこれ以前に締め切る場合もあります。



8. 申し込み方法 右記 QR コードもしくは下 URL の申し込みフォームから参加登録をお願いします。

URL: <https://forms.office.com/r/uSFVdT3H85>

参加登録だけでは受講できません。受講の可否、参加詳細はメールでご連絡いたします。
事務局からのメール kcap36kenshu@hospk.ncgm.go.jp の受信設定をしてお待ちください。

9. その他

- ・受信機器のご用意をお願いします。
- ・所属施設でこれらの接続が難しい場合は自宅勤務等での受講を推奨いたします。
- ・全科目受講された方には修了証書を授与します。受講確認が取れない場合は修了証書の授与ができませんのでご注意ください。

児童・思春期精神保健研修『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修』

オンデマンド研修（令和6年7月31日～9月25日）				
医-1	20分	担当官	厚生労働省 精神・障害保健課	厚生労働省における 児童精神科医療に関する施策
医-2	50分	宇佐美 政英	国立国際医療研究センター 国府台病院	子どもの診察とその評価
医-3	50分	齊藤 万比古	母子愛育会愛育研究所	子どもの精神療法
医-4	50分	水本 有紀	国立国際医療研究センター 国府台病院	不登校・ひきこもり
医-5	50分	松田 文雄	松田病院	自傷・自殺への対応
医-6	50分	太田 豊作	奈良県立医科大学	注意欠如・多動症
医-7	50分	堀内 史枝	愛媛大学	睡眠衛生指導と睡眠障害
医-8	50分	松崎 尊信	久里浜医療センター	インターネット依存・ ゲーム障害
医-9	50分	小平 雅基	愛育クリニック	強迫症
医-10	50分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	統合失調症
医-11	50分	箱島 有輝	国立国際医療研究センター 国府台病院	不安障害/気分障害
医-12	50分	辻井 農亜	富山大学附属病院 こどもの こころと発達診療学講座	薬物療法
医-13	50分	亀岡 智美	兵庫県こころのケアセンター	子ども虐待の 心理的評価とケア
医-14	50分	本田 秀夫	信州大学	自閉スペクトラム症 (ASD)
医-15	50分	藤田 純一	横浜市立大学	摂食障害
医-16	50分	稲崎 久美	国立国際医療研究センター 国府台病院	身体症状症
医-17	50分	吉村 裕太	福岡大学病院	子どもの集団療法について

児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修
研修名簿作成・配布同意書及び受講推薦書

令和 年 月 日

受講するにあたり名簿作成・配布に同意します。□

受講者氏名 _____ 印

受 講 推 薦 書

上記の者を貴院の厚生労働省 令和6年度こころの健康づくり対策事業「児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修」受講生として推薦いたします

令和 年 月 日

施設名 _____

所在地 _____

代表者(所属長)氏名 _____ 印

国立研究開発法人
国立国際医療研究センター国府台病院長 殿